

2024年5月期 中間決算短信 (2023年11月16日～2024年5月15日)

2024年6月21日

ファンド名 NZAM 上場投信 DAX (為替ヘッジあり) 上場取引所 東証
 コード番号 2089 売買単位 10口
 連動対象指標 DAX 指数 (配当込み、円ヘッジベース)
 主要投資資産 株式
 管理会社 農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
 URL <https://www.ja-asset.co.jp/>
 代表者 代表取締役社長 牛窪 克彦
 問合せ先責任者 プロダクトガバナンス部 ディスクロージャーグループ 田原 輝行 (TEL) 03-5210-8692
 半期報告書提出予定日 2024年8月15日

I ファンドの運用状況

1. 2024年5月中間期の運用状況 (2023年11月16日～2024年5月15日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月中間期	1,895	(100.8)	-15	(-0.8)	1,880	(100.0)
2023年11月期	637	(103.1)	-19	(-3.1)	617	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数 (①)	設定口数 (②)	解約口数 (③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2024年5月中間期	310	800	295	815

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③) (①-②)	100口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末)発行済口数)×100)
	百万円	百万円	百万円	円
2024年5月中間期	1,898	18	1,880	230,705
2023年11月期	638	20	617	199,269

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

NZAM 上場投信 DAX (為替ヘッジあり)

(1) 【中間貸借対照表】

	前計算期間末 2023年11月15日現在	当中間計算期間末 2024年5月15日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,043,456	3,512,770
親投資信託受益証券	637,169,904	1,895,403,205
未収利息	-	6
流動資産合計	638,213,360	1,898,915,981
資産合計	638,213,360	1,898,915,981
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	19,941,920	16,415,767
未払受託者報酬	17,981	110,982
未払委託者報酬	143,851	887,803
その他未払費用	375,801	1,258,923
流動負債合計	20,479,553	18,673,475
負債合計	20,479,553	18,673,475
純資産の部		
元本等		
元本	620,000,000	1,630,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	△2,266,193	250,242,506
(分配準備積立金)	△519,724	△519,724
元本等合計	617,733,807	1,880,242,506
純資産合計	617,733,807	1,880,242,506
負債純資産合計	638,213,360	1,898,915,981

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

	当中間計算期間 自 2023年11月16日 至 2024年5月15日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	74
有価証券売買等損益	243,903,451
為替差損益	△90,107,165
営業収益合計	153,796,360
営業費用	
支払利息	4
受託者報酬	110,982
委託者報酬	887,803
その他費用	1,262,722
営業費用合計	2,261,511
営業利益又は営業損失(△)	151,534,849
経常利益又は経常損失(△)	151,534,849
中間純利益又は中間純損失(△)	151,534,849
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△2,266,193
剰余金増加額又は欠損金減少額	145,367,550
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	145,367,550
剰余金減少額又は欠損金増加額	44,393,700
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	44,393,700
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	250,242,506

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における中間計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

項目		前計算期間末 2023年11月15日現在	当中間計算期間末 2024年5月15日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	500,000,000円	620,000,000円
	期中追加設定元本額	120,000,000円	1,600,000,000円
	期中一部解約元本額	－円	590,000,000円
2.	中間計算期間の末日における受益権の総数	310,000口	815,000口
3.	元本の欠損 純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額	2,266,193円	－円
4.	1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,992.69円 (199,269円)	2,307.05円 (230,705円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	前計算期間末 2023年11月15日現在	当中間計算期間末 2024年5月15日現在
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	中間貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 為替予約取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引等に関する注記)
取引の時価等に関する事項
(通貨関連)

第1期 (2023年11月15日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 ユーロ	581,394,736	—	601,336,656	△19,941,920
合計		581,394,736	—	601,336,656	△19,941,920

当中間計算期間末 (2024年5月15日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 ユーロ	1,829,979,296	—	1,846,395,063	△16,415,767
合計		1,829,979,296	—	1,846,395,063	△16,415,767

(注) 時価の算定方法

- 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - ①為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該仲値で評価しております。
 - ②為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
 - ・為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、発表されているもので為替予約の受渡日に最も近い先物相場の仲値で評価しております。
2. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。
3. 上記の算定方法にて、適正な時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(参考情報)

当ファンドは、「DAX インデックス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券であります。

なお、同マザーファンドの状況は次のとおりであります。

「DAX インデックス・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	2023年11月15日現在	2024年5月15日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金	13,613,453	46,141,045
コール・ローン	1,146,721	1,633,619
株式	609,276,756	1,784,757,046
派生商品評価勘定	882,882	3,894,590
未収入金	-	817,305
未収利息	-	3
差入委託証拠金	12,248,661	58,101,434
流動資産合計	637,168,473	1,895,345,042
資産合計	637,168,473	1,895,345,042
負債の部		
流動負債		
流動負債合計	-	-
負債合計	-	-
純資産の部		
元本等		
元本	610,784,034	1,482,521,084
剰余金		
剰余金又は欠損金(△)	26,384,439	412,823,958
元本等合計	637,168,473	1,895,345,042
純資産合計	637,168,473	1,895,345,042
負債純資産合計	637,168,473	1,895,345,042

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。 為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
5. その他	外貨建取引等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」（平成 12 年総理府令第 133 号）第 60 条及び第 61 条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		2023年11月15日現在	2024年5月15日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2023年9月21日	2023年11月16日
	同期首元本額	499,500,000円	610,784,034円
	同期中追加設定元本額	118,730,522円	1,534,546,900円
	同期中一部解約元本額	7,446,488円	662,809,850円
	元本の内訳		
	NZAM 上場投信 DAX (為替ヘッジあり)	610,784,034円	1,482,521,084円
	合計	610,784,034円	1,482,521,084円
2.	本書における開示対象ファンドの中間計算期間の末日における受益権の総数	610,784,034口	1,482,521,084口
3.	一口当たり純資産額	1.0432円	1.2785円
	(一万口当たり純資産額)	(10,432円)	(12,785円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	2023年11月15日現在	2024年5月15日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	株式 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。 先物取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(株式関連)

(2023年11月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	24,794,406	—	25,677,288	882,882
合計		24,794,406	—	25,677,288	882,882

(2024年5月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	91,820,885	—	95,715,475	3,894,590
合計		91,820,885	—	95,715,475	3,894,590

(注) 時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。